

発行：東京都港区虎ノ門
2-10-1 虎ノ門ツインビルデ
ィング西棟 4階
富士通虎ノ門オフィス内
Mail:icscp@nifty.com
Ver.1
2016年8月3日(水)No.040



第20回企画委員会開催(平成28年度第2回)

本年度第2回企画委員会は、平成28年7月8日(金)三菱電機株本社会議室において、水落新企画委員長の下で開催し、次の審議事項・報告事項について検討を行いました。

[審議事項]

- ・ 広報・提言チームの活動計画について
 - 広報・提言チームの体制
 - 2016年度活動テーマ案について
- ・ 2016年度第9回シンポジウム開催について
- ・ 関連団体とのイベント協力要請について

[報告事項]

- ・ 第20回実行委員会報告
- ・ HPCI コンソーシアム平成28年度執行体制について
- ・ 産業基盤ソフトウェア検討WG 2016年度活動計画概要について

産応協第9回シンポジウム開催案内 ver.0.2

産応協は、昨年度設立10周年記念とする第8回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウムを開催しました。まさに「京」により大きく発展したシミュレーション産業応用の歴史を振り返り、データサイエンスなど新たな応用への展望等の企画立案により、「シミュレーション技術が拓いた世界と未来への挑戦」というテーマ設定を行い、関係者とともに考える機会としました。

本年度は、これからの10年先を見据えた活動が求められており、平成28年7月8日に開催した第20回企画委員会においては、我が国の産業界におけるスーパーコンピューティング技術に関するユーザ利用の観点から幅広く啓発活動の一環として、第9回シンポジウムを平成28年12月21日(水)に開催することとなりました。詳細な企画立案は、準備委員会を設置して進めることとなり、実施企画・内容が決まり次第、参加の案内させていただきます。新体制後の過去3回の開催状況を以下に示す。

	第6回(2013年度)	第7回(2014年度)	第8回(2015年度)
テーマ	「産業競争力の向上」	「コンピューティング技術による産業イノベーション」	「シミュレーション技術が拓いた世界と未来への挑戦」
開催日	2013年12月18日(水)	2014年12月10日(水)	2015年12月17日(木)
開催場所	日本科学未来館みらいCANホール(お台場「船の科学館」駅)	イノカンファレンスセンター(霞が関)	コクヨホール(品川)
参加人数	参加人数:198名	参加人数:135名	参加人数:147名
来賓	文部科学省 櫻田義孝副大臣 経済産業省 石川正樹審議官	文部科学省 常盤豊局長 経済産業省 三浦章豪課長	文部科学省 小松弥生局長 経済産業省 田中邦典室長
プログラム	・基調講演 三菱総研 小宮山理事長 ・特別講演 日本工学会 柘植会長 ・産応協活動報告 ・事例発表 3件	・基調講演 AICS 平尾機構長 ・特別講演 パイオグリッド 志水理事 ・産応協活動報告 ・パネルディスカッション	・講演 1 旭硝子㈱ 高田研究員 ・講演 2 川崎重工業㈱ 川本研究員 ・産応協活動報告 ・パネルディスカッション

HPCI アクセスポイントの利用の有償化

文部科学省研究振興局参事官(情報担当)付計算科学技術推進室は、平成 28 年 3 月 23 日付けで、HPCI アクセスポイント有償化について報告されており、利用制度の見直しを平成 28 年度下期に向けて検討が進められている。以下、抜粋を紹介する。

[報告趣旨]

HPCIは、世界トップクラスのスーパーコンピュータやその他の計算資源をユーザが容易に利用できる計算科学技術環境を実現するものであり、多様なユーザーニーズに応えるとともに全てのユーザに開かれた革新的な計算環境として、これを適切に運用し利用を推進することで画期的な研究成果を創出し、科学技術の発展や産業競争力強化に資するとともに、人材育成やスーパーコンピューティングの裾野の拡大にも貢献するものです。

HPCIシステムの利用拠点であるアクセスポイントは、HPCIのネットワーク基盤に高速にアクセスすることができるセキュリティに配慮した作業用個室とHPCIを利用するための端末等の機器を提供する他、専任の技術スタッフによる利用相談・利用支援を提供しています。これまでは、アクセスポイントの利用を無償としていましたが、「昨今の厳しい財政状況の中でHPCIの更なる効果的・効率的な運用を進めることが必要である」（平成27年「HPCIの運営」中間評価より）や、限られた設備をより多くの利用者に効率的に利用いただくため、利用制度の見直しを検討しました。

検討の結果、受益者負担の観点から踏まえ、HPCI アクセスポイントの利用の一部を有償化することを予定しております。有償化の開始時期は、準備期間や周知期間が必要であるため、平成 28 年度下期から導入することを予定しております。なお、利用料金等の詳細は、文部科学省が両機関と相談の上、定めることとします。

平成 28 年 10 月～HPCI アクセスポイントの利用有償化のお知らせ

[平成 28 年 7 月 15 日発信]

発信 HPCI アクセスポイントは、「京」を含む HPCI の産業利用を促進するために、関東と関西に 2 ヶ所設けられた HPCI の利用拠点です。アクセスポイント東京は、その関東拠点であり、一般財団法人高度情報科学技術研究機構(RIST)が平成 24 年度科学技術支援研究委託事業として、国から委託を受け、東京事務所（東京都品川区）にて整備、運営しています。

HPCI は、革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの略称で、スーパーコンピュータ「京」と全国の大学や研究機関に設置されたスーパーコンピュータを、学術情報ネットワーク(SINET5)により接続された共用計算機環境です。民間企業の研究開発に、無償または低料金で利用することが出来ます。

HPCI の詳細や利用方法は、[HPCI ポータルサイト](#)をご覧ください。

現 HPCI アクセスポイントは、主として HPCI の産業利用促進のために東京と神戸に設置された HPCI システムの利用・支援拠点です。これまでアクセスポイントの利用は無料としておりましたが、10 月 1 日以降は、作業用個室の利用に関して有償とさせていただきますこととなりました。HPCI を更に効果的・効率的に運用し、限られた設備をより多くの利用者の皆様に利用していただくため、ご理解の程、よろしくお願いたします。なお、手続き等の詳細につきましては 9 月に改めてお知らせいたします。

有償化開始日:2016 年 10 月 1 日 (土)

個室利用料金:10,000 円/室・日 (消費税相当額を含む)

有償化の対象:作業用個室の利用

- 設置端末による HPCI 利用やデータ転送利用
- リモートアクセスによるデータ転送、等

[連携イベント]

「京×産業シンポジウム ～つながりが未来をひらく～」開催案内

運用開始から 5 年、スーパーコンピュータ「京」は産業界でも広く使われています。今回のシンポジウムでは特に、複数の企業が連携して「京」を利用した研究成果をご紹介します。また、ひとつの企業だけでなく複数の企業が手を取り合って「京」を使うことで、どのような価値が生まれているか考えます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

【日 時】 2016 年 9 月 2 日 (金) 13:00～17:00 (受付開始 12:30)

【場 所】 UDX カンファレンス 6 階 (東京・秋葉原)

<http://www.udx-c.jp/access.html>

【主 催】 理化学研究所計算科学研究機構、高度情報科学技術研究機構

【参加費】 無料

【申込み】 Web 申込(締切: 8 月 31 日 (水) 正午)

http://www.hpci-office.jp/pages/sympo_201609

【問合せ】 高度情報科学技術研究機構: k-sympo@rist.or.jp

【プログラム】

- 13:00～13:05 開会挨拶 平尾公彦
(理化学研究所計算科学研究機構 機構長)
- 13:05～13:10 来賓挨拶 工藤雄之
(文部科学省 研究振興局参事官(情報担当)付計算科学技術推進室 室長)
- 13:10～13:35 講演 1 「京」が拓く新しい薬づくり
前田 能崇(持田製薬株式会社 研究企画推進部 研究 IT マネジャー)
- 13:35～14:00 講演 2 「京」が拓いた産学連携体制による次世代自動車空力シミュレーションの開発
農沢隆秀(マツダ株式会社 技術研究所 技監)
- 14:00～14:15 コーヒーブレイク
- 14:15～14:40 講演 3 風の流れのシミュレーション解析による建築物の快適性・機能性・安全性向上への取り組み
近藤宏二(鹿島建設株式会社 技術研究所 プリンシパル・リサーチャー)
- 14:40～15:05 講演 4 FMO 創薬コンソーシアムを通じたシミュレーションの実用展開と最新手法への取り組み加速
小沢知永(キッセイ製薬工業株式会社 創薬研究部 創薬基盤研究所 リード検索研究室 室長)
- 15:05～15:30 講演 5 「京」を活用した自動車の先端的シミュレーション手法の開発
梅谷 浩之(一般社団法人日本自動車工業会 電子情報委員会 デジタルエンジニアリング部会 次世代スパコン検証 WG 主査)
- 15:30～15:45 小休憩
- 15:45～16:55 パネルディスカッション つながりが未来をひらく
モデレータ: 加藤 千幸
(東京大学 生産技術研究所 教授
革新的シミュレーション研究センター長)
- 16:55～17:00 閉会挨拶 関 昌弘
(高度情報科学技術研究機構 理事長)

※プログラム等は変更になる場合があります。

「京×産業シンポジウム」事務局
一般財団法人 高度情報科学技術研究機構
問い合わせ先: k-sympo@rist.or.jp

第 35 回スパコンセミナー開催企画

平成 28 年度事業活動計画では、年 3 回のスパコンセミナーを企画立案することとしており、このたび第 1 回(通算第 35 回)の開催企画概要がまとまったので、以下に報告する。なお、詳細な内容は、決まり次第、ホームページにて案内を行いますので、ご覧になって下さい。

- 第 35 回スパコンセミナーテーマ:分子・材料設計の新たな手法開拓に向けて
- 開催日時:2016 年 9 月 21 日(水)13:00-17:00
- 会場:機械振興会館地下 3 階研修 1 号室
(東京タワー前)
- 参加申し込みは、産応協事務局へ事前に参加者の登録をお願いします。産応協正会員は、無料ですが、登録会員・一般の方は有料となります。

また、本年度の第 2 回(第 36 回)は、11 月、第 3 回(第 37 回)は来年 2 月頃を予定し、テーマ案は、「ものづくりを対象とした AI/IoT 関連(新規応用)」、「マルチスケール計算科学/工学」を予定しています。

[情報共有]

今後の HPCI システムの整備・運用の在り方に関する提言

一般社団法人 HPCI コンソーシアムは、平成 28 年 5 月 24 日平成 28 年度通常総会において決定した「今後のシステム HPCI システムの整備・運用のあり方に関する提言」を平成 28 年 6 月 8 日に文部科学省に提出を行いました。計 20 ページの提言になっています。

目次は以下の通り

はじめに

1. HPCI の変遷と計算科学技術振興の議論との経緯
2. 第 1 期の総括
3. 第 1 期で明らかになった今後の課題
4. 第 2 期で新たに発生する課題
5. 第 2 期の HPCI のあり方
 - (1)HPCI システムの整備
 - (2)HPCI システムの運用の最適化

なお、詳細は、http://www.hpci-c.jp/file/160614_HPCIC_teigen.pdf を閲覧下さい。

HPC 産業利用スクール

オータムスクール 16 開講案の立案

HPC 産業利用スクール WG では、オータムスクールの開講を目ざして以下の企画立案を進めています。詳細内容が決まり次第、ホームページでご案内いたします。

- ・テーマ:「粒子法について体験しよう!!
- ・日程:2016 年 10 月 14 日(金)-5 日(土) 一泊 2 日
- ・会場:クリアビューホテル(千葉県野田市瀬戸 548)
- ・参加費:産応協正会員は 5,000 円

今後の予定

9/8 第 21 回実行委員会

9/28 第 21 回企画委員会

[産応協事務局]

事務局は「虎ノ門」に設けておりますので、お問い合わせをお待ちしております。

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

事務局 滝口、清

電話 03-6435-5425 Email:icscp@nifty.com